保護者の皆様

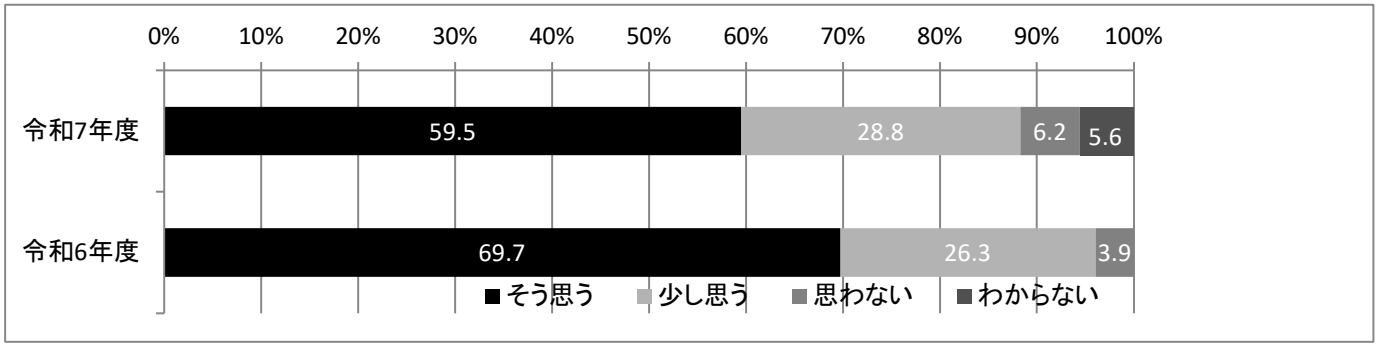
令和 8年 2月 吉日
吹田市立山手小学校
校 長　佐々木　康雄

『学校教育アンケート』の結果について

向春の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。今年度、本校では、保護者や地域の皆様と連携を図りながら、「人を笑顔にするあいさつができる学校・自分の思いを自分の言葉で伝える教室・心身ともにたくましい子ども」という教育目標に向け、様々な教育活動に取り組んでおります。
昨年１２月に実施した「学校教育アンケート」では、ご多用中ご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様からのご意見を真摯に受け止め、学校力の向上を図るべく、改善すべき点については適切な方策を講じ、更なる教育の充実に努めてまいりたいと考えております。今後とも、本校教育へのご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

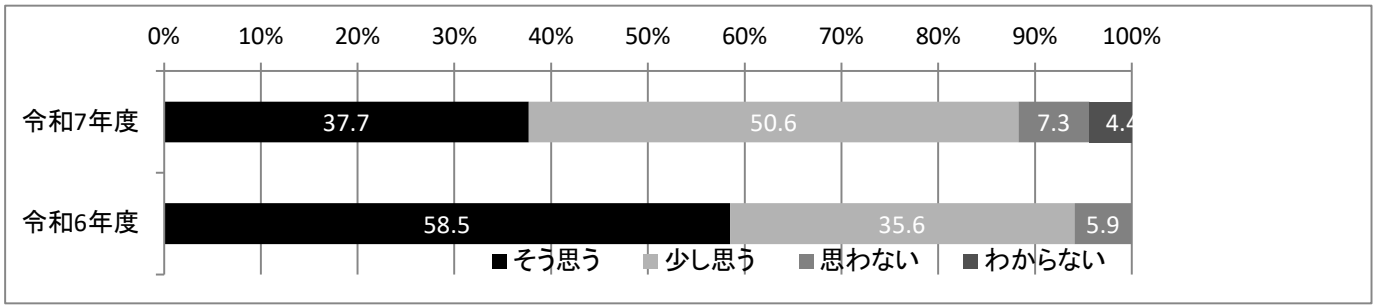
【児童アンケートから】

１．学校へ行くのが楽しい。



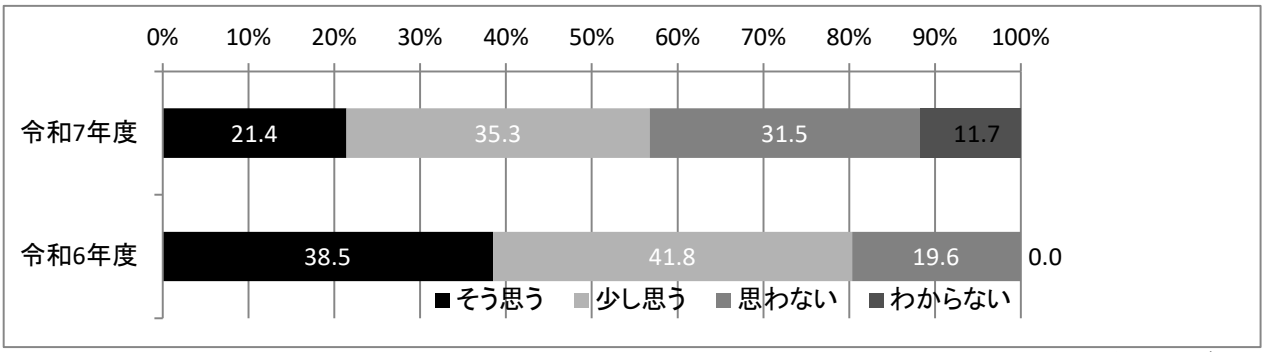
肯定的回答の割合が昨年度より低下していることは、本校の教育活動を振り返る重要な結果であると捉えています。学校生活の中で「楽しい」と感じる習慣を増やせるよう、授業改善や学級経営の充実、児童理解に基づいた支援を学校全体で進めていきます。

２．授業は楽しい。



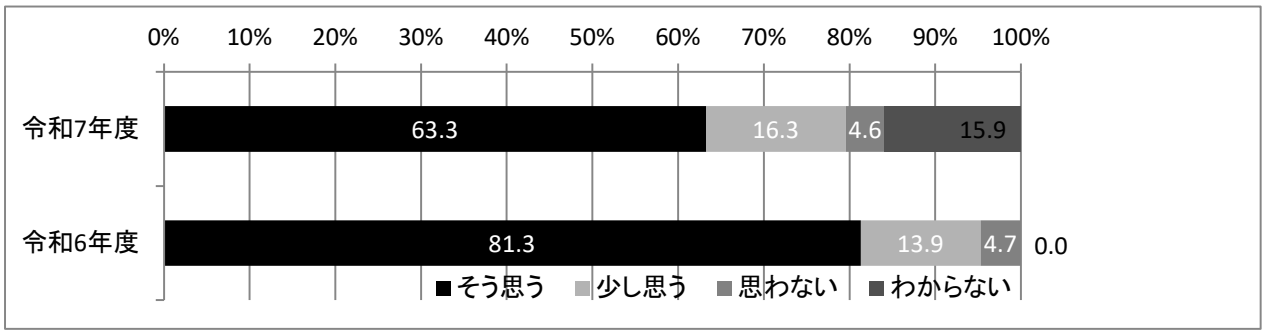
「そう思う」と感じる児童の減少を課題として受け止めています。一方で、多くの児童が「少し思う」と回答した児童も多く、授業内容や学び方の工夫によって、学ぶ楽しさをより実感できる可能性があると捉えています。今後も教職員研修等を通して、授業改善に取り組んでいきます。

３．自分の考えを発表することが楽しい。



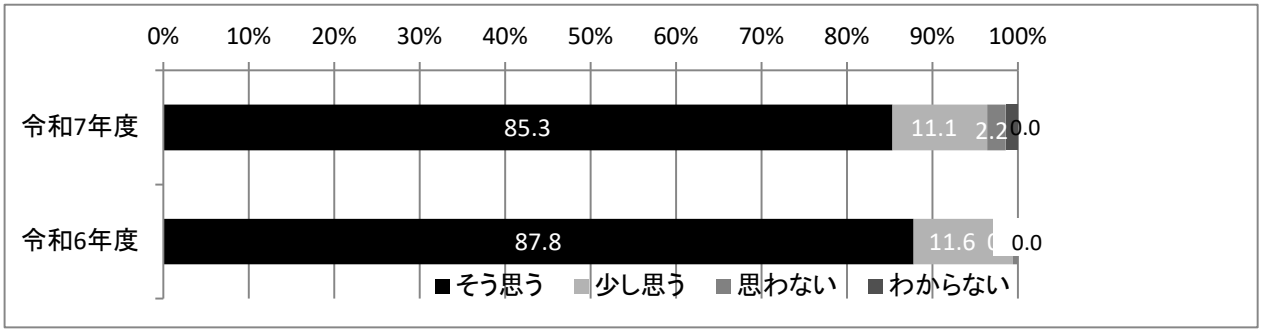
肯定的回答の割合は昨年度より大きく低下しており、安心して発言できる学習環境づくりが課題です。今後は、児童一人ひとりが自分の考えを大切にされていると感じられる学級づくりを進め、発表しやすい授業づくりに取り組んでいきます。

４．図書の時間や、学校での読書の時間が楽しい。



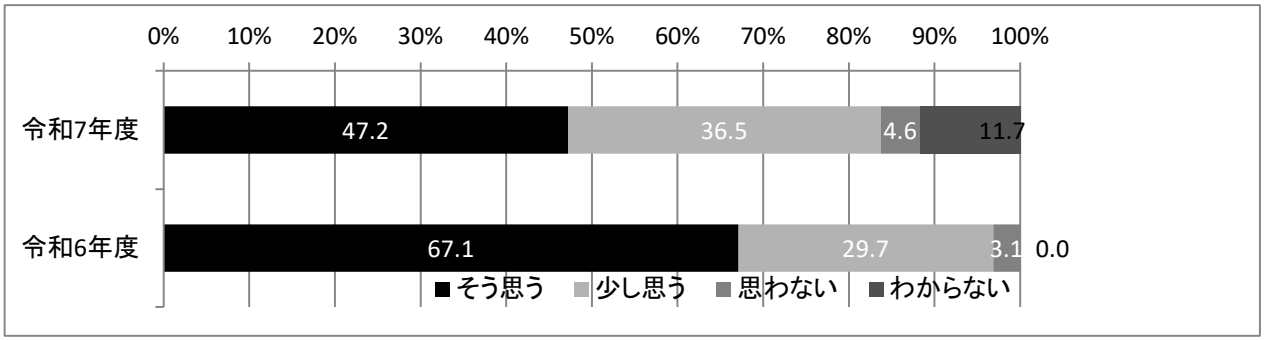
肯定的に回答した児童は多いものの、昨年度より割合は低下しています。今後も、子どもたちが読書に親しみ、楽しさを実感できるよう、読書環境の充実や取り組みの工夫を進めていきます。

５．運動会や校外学習などの学校行事が楽しい。



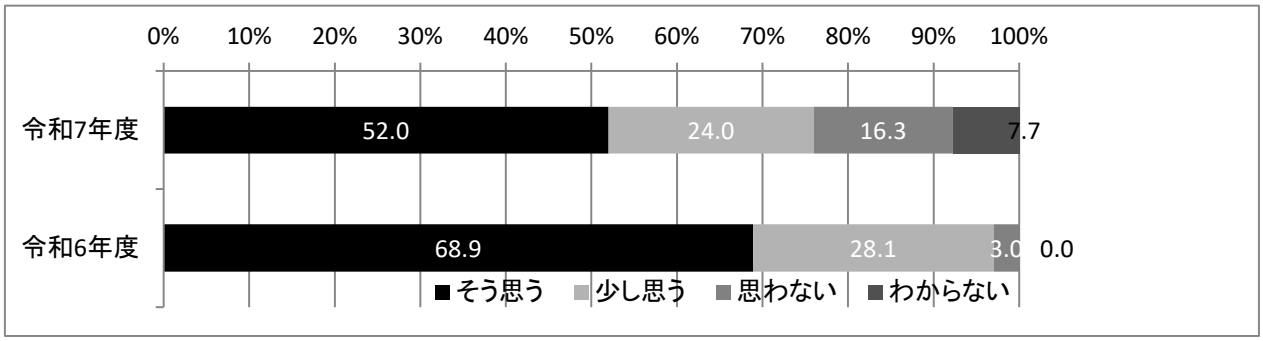
肯定的回答の割合は昨年度同様高く、多くの児童が学校行事を前向きに捉えていることがわかりました。今後も、子どもたちが達成感や仲間とのつながりを感じられる行事づくりを進めていきます。

６．先生は、よいところやがんばったところをわかってくれる。



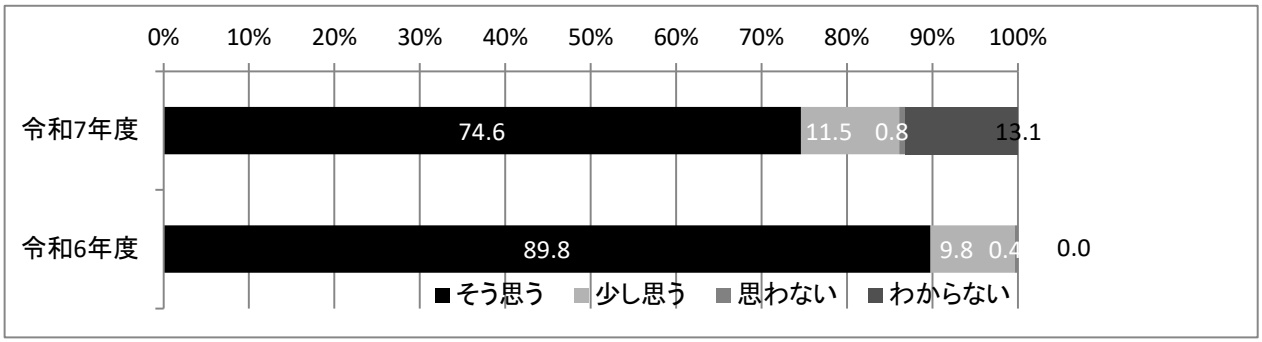
肯定的回答は昨年度より低下しており、児童一人ひとりの良さや努力を十分に伝えきれていない点を課題として受け止めています。今後は、日常的な声掛けや関わりを大切にし、信頼関係づくりを進めていきます。

７．自分のことを大切にしている。



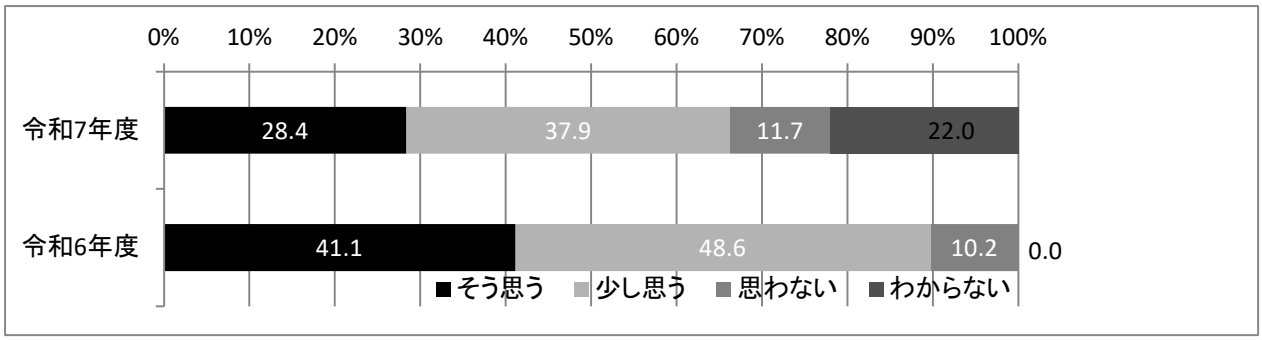
肯定的回答の割合は昨年度より低下しており、自分自身を大切にする気持ちを十分に育みきれていない点を課題として受け止めています。今後は、自己肯定感を高める指導や日常的な関わりを大切にし、児童が自分の良さに気付ける取り組みを進めていきます。

８．友だちといっしょにいると楽しい。



肯定的回答の割合は高いものの、昨年度より低下している結果となりました。今後は、友だちとの関わりを大切にし、互いを認め合いながら安心して過ごせる学級づくりを進めていきます。

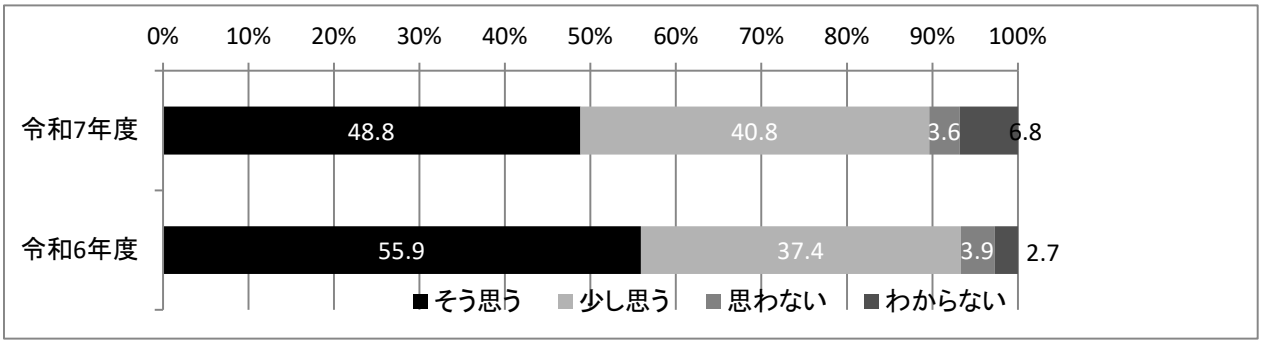
９．自分の気持ちを言うことができる。



「わからない」と回答している児童が多く、肯定的回答の割合は昨年度より低下しており、自分の気持ちを言葉で表現することに難しさを感じている児童がいることを課題として受け止めています。今後は、安心して思いを伝えられる学級づくりを進め、日常の対話を大切にした指導に取り組んでいきます。

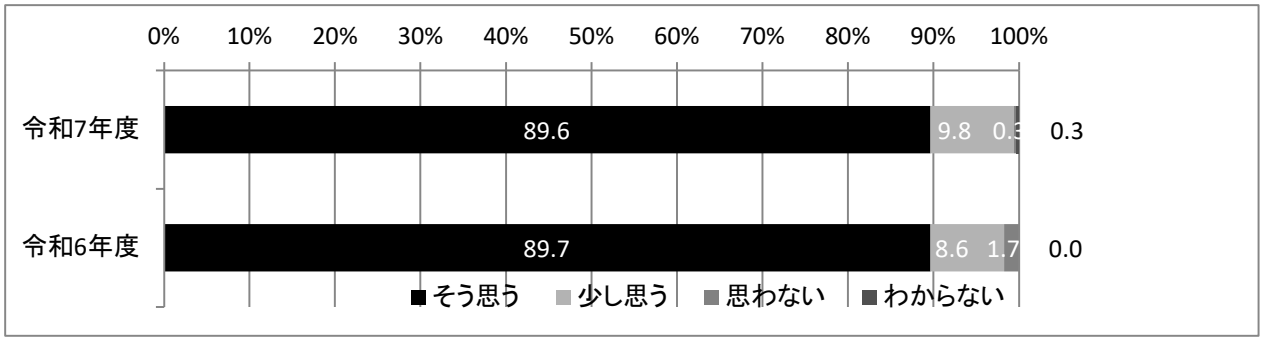
【保護者アンケートから】

１．子どもは、授業がわかりやすいと言っている。



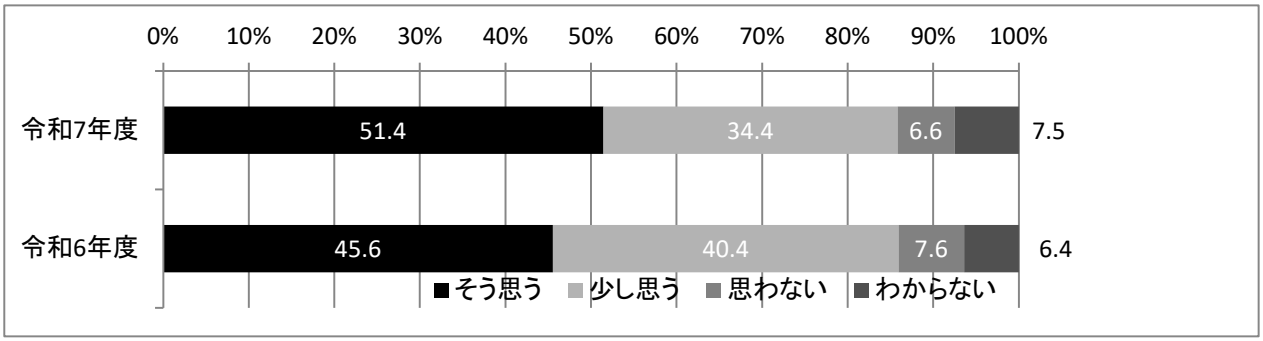
肯定的な割合は約90%を維持しており、授業のわかりやすさについて一定の評価を得ていると受けてめています。一方で、「そう思う」と回答した割合が昨年度より低下していることから、学びの実感をより高める工夫が求められていると捉えています。今後も授業研究や研修の充実等で指導の工夫を進め、授業内容の定着を図ってまいります。

２．校外学習や運動会、宿泊学習などの学校行事を、子どもは楽しみにしている。



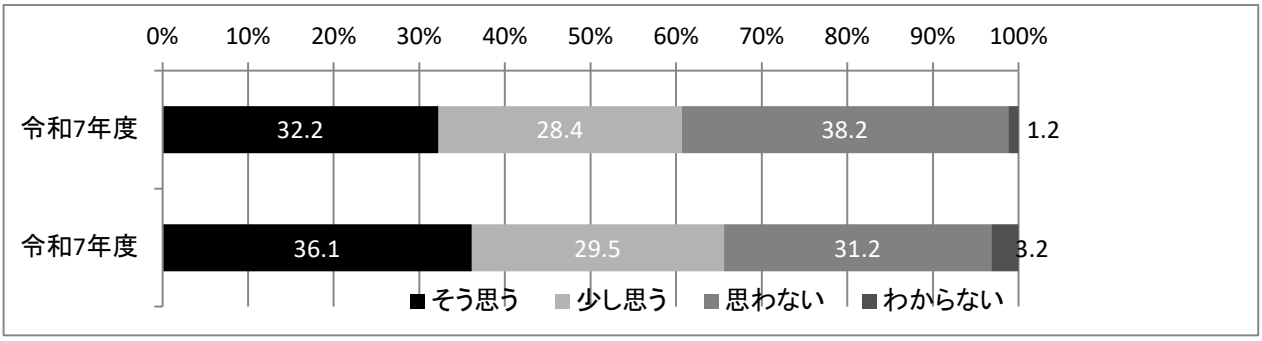
肯定的回答が99%と、学校行事を子どもたちが楽しみにしている様子がうかがえます。今後も、行事のねらいを大切にしながら、子どもたちの成長につながる学校行事に取り組んでまいります。

３．あゆみは、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている。



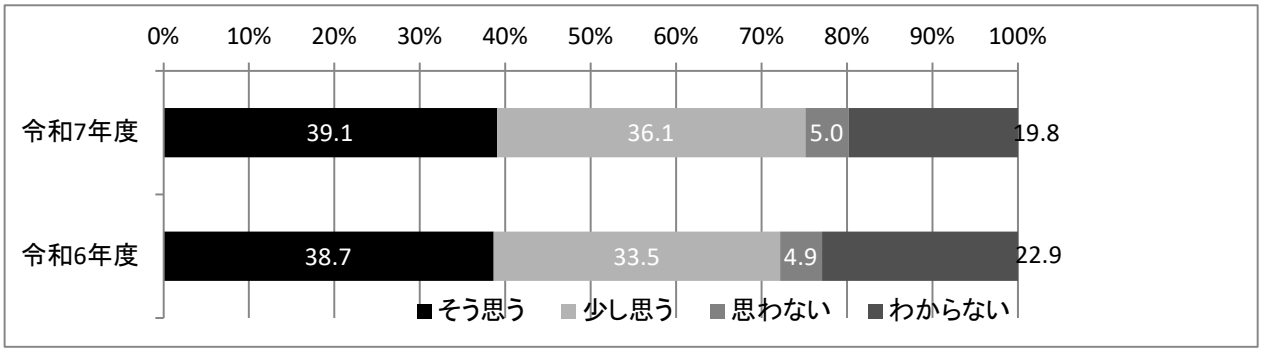
「そう思う」の回答割合は昨年度を上回りました。一方で、「わからない」と回答された方も一定数おられることから、より丁寧な説明が必要であると受け止めています。今後も、あゆみ（通知表）による評価の考え方や見方について、保護者や子どもたちにわかりやすく伝えてまいります。

４．子どもは、家で本を進んで読もうとしている。



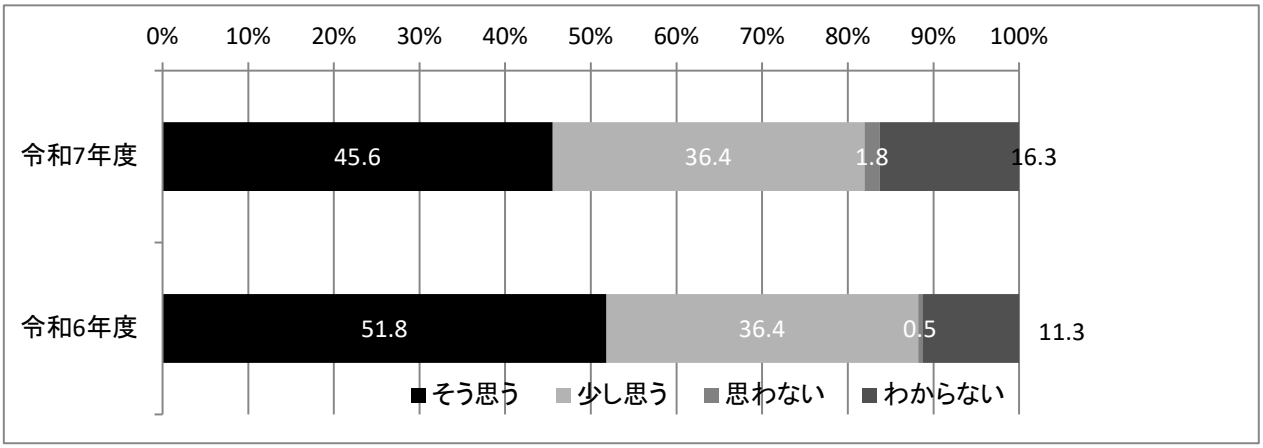
昨年度と比較し、肯定的回答は一定数見られるものの、家庭での読書週間が十分に定着しているとは言い難い状況がうかがえます。近年、子どもたちの放課後の過ごし方が変わりつつある中ですが、学校での読書活動の充実を図るとともに、図書だより等で家庭と連携しながら読書に親しむ機会を広げてまいります。

５．学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。



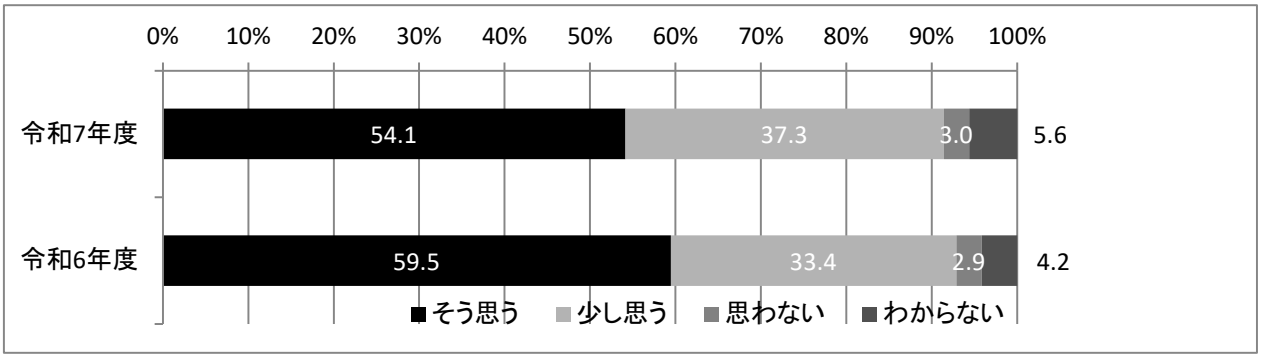
肯定的回答は昨年度より増加しており、学校の取り組みに一定程度のご理解をいただいているものと受け止めています。今後も、いじめの未然防止と早期対応を大切にし、児童一人ひとりが安心して過ごせる学校づくりに、組織的に取り組んでまいります。

６．学校は、子どもに道徳心を育もうとしている。



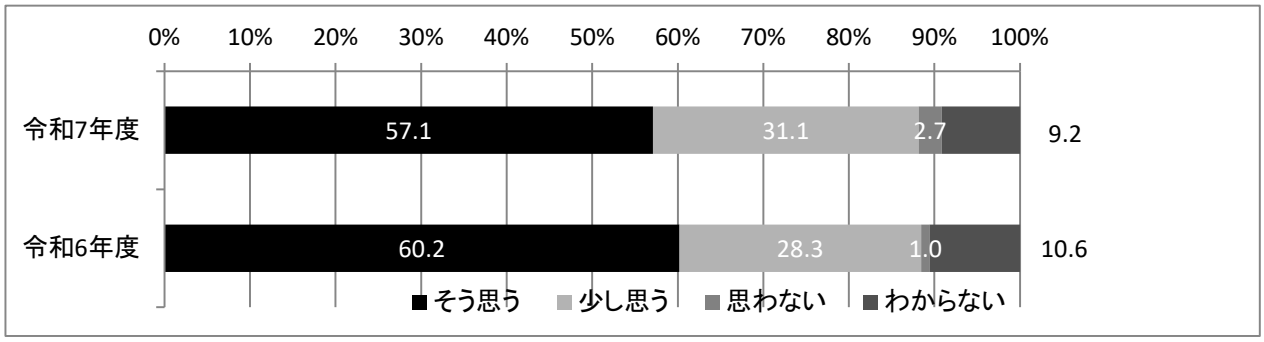
肯定的回答は80%を超えており、学校の取り組みに一定のご理解をいただいていると受け止めています。一方で、「わからない」と回答した割合が増加していることから、道徳教育や人権教育の取り組みに対する発信が十分でなかったと考えております。今後は、「道徳」の時間に限らず、学校教育全体を通して道徳・人権教育を進めるとともに、家庭や地域と連携しながら、学校生活の中で子どもたちの道徳心を育んでいきます。

７．先生は、子どもをよく理解している。



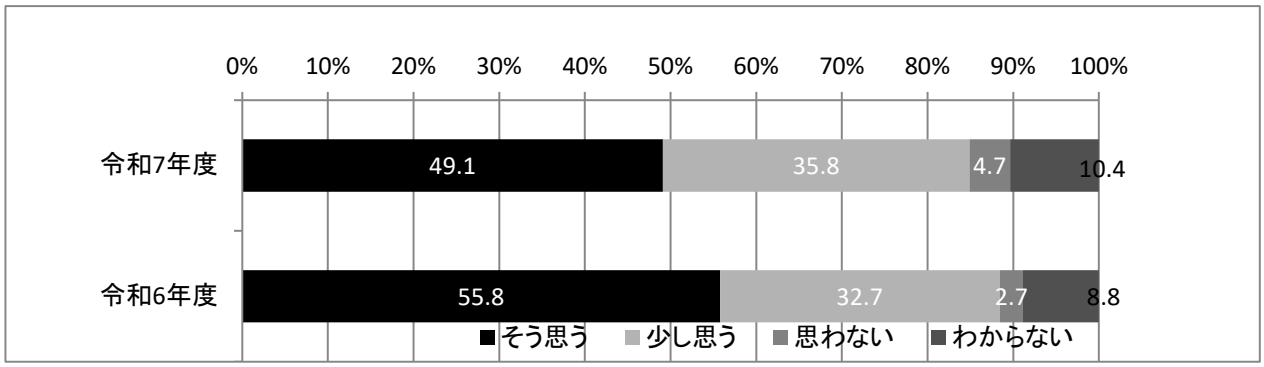
肯定的回答の割合は80%を超えており、教職員による子ども理解について、一定の評価をいただいていると受け止めています。今後も、児童一人ひとりの様子を丁寧に捉え、教職員間での情報共有を行うことで児童理解を深め、子どもたちとの信頼関係づくりに努めてまいります。

８．学校は、子どものことについての相談に応じている。



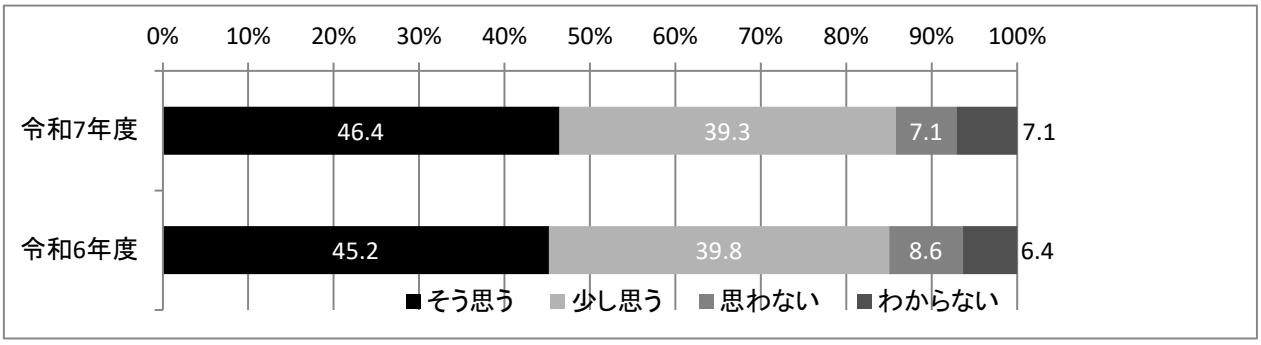
肯定的回答は85%を超え、昨年度を上回りました。児童や保護者のみなさまからの相談に対する学校の対応について、一定の安心感をもって受け止めていただいていると考えています。今後も、担任だけでなく、学期ごとに実施している心のアンケートやSSW、教育相談員等との連携を通して、いつでも相談しやすい体制づくりを行ってまいります。

９．学校は、地震や台風等における安全対策について、児童や保護者に十分に知らせている。



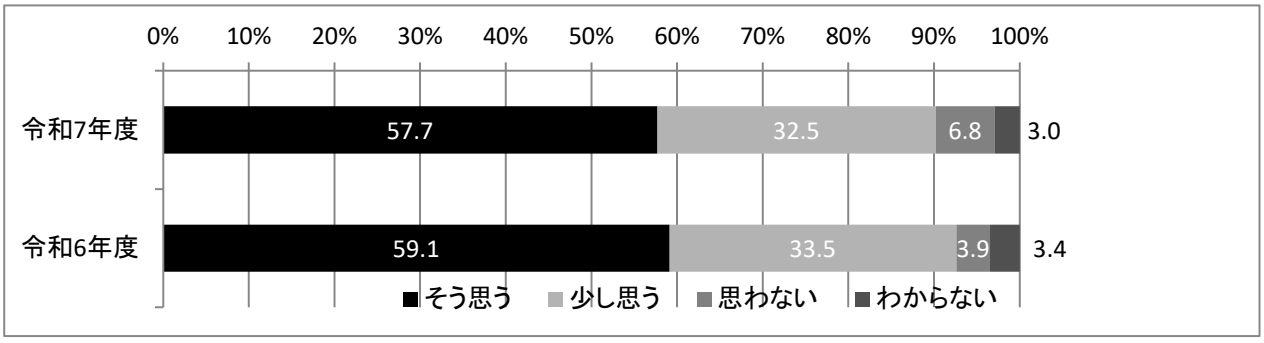
肯定的回答は80%を超えているものの、昨年度と比較して、割合はやや低下しております。今後も安全対策の充実を図るとともに、学校だよりやさくら連絡網等を通して、災害時の対応について発信してまいります。

１０．学校は来校者の出入りについて、児童の安全対策に力を入れている。



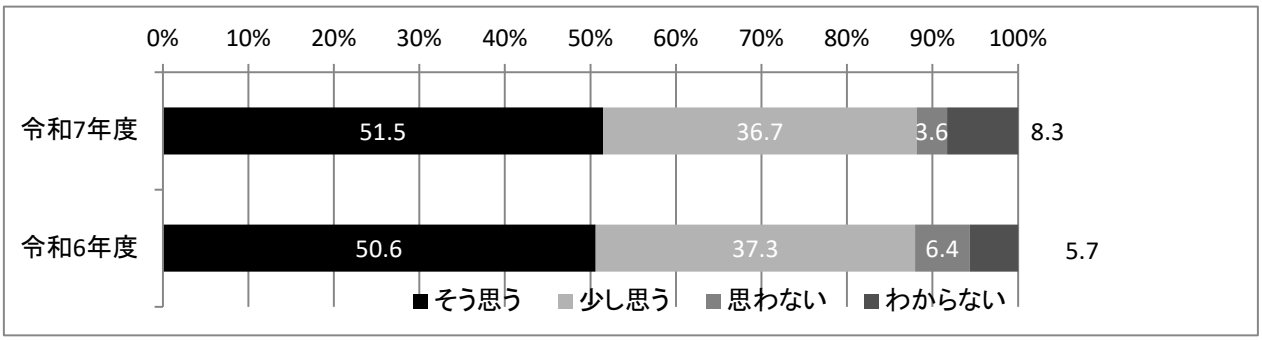
肯定的回答は80%を超えており、昨年度と比較して割合も増加しています。今年度は不審者対応訓練を児童とともに行うとともに、近隣園事案における学校の方針を発信いたしました。引き続き、児童の安全確保に取り組んでまいります。

１１．授業参観（運動会も含む）の形態は適当である。



肯定的回答は90%を超えており、授業参観の形態は概ねご理解をいただいていると受け止めております。今後も、実施方法や内容について工夫を重ねてまいります。

１２．学校だよりや学校ホームページは、他学年の子どもの様子や学校の教育方針を知るのに役立っている。



肯定的回答は80%を超えており、学校からの発信について、一定の評価をいただいていると受け止めております。今後も、学校だよりやホームページ、さくら連絡網での内容や発信の工夫を行い、より分かりやすい情報発信に努めてまいります。

自由記述について

様々なご意見をいただきました。今回いただいたご意見を大切にしながら、次年度以降、本校の教育活動をよりよいものにしていきたいと考えています。 今後とも、山手小学校のすべての子どもたちのよりよい学びのために、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

おたよりの配信に関すること

○「学校だより、学年だよりの電子配信」についてご意見を多数いただきました。

➡保護者のみなさまの利便性向上、ペーパーレス化による環境への配慮を目的とし、来年度より、各種おたよりの配信はさくら連絡網を活用します。

運動会に関すること

○「運動会の種目」について、「全学年で徒競走を実施してほしい」「リレーの指導を充実させてほしい」「団体演技（ダンス）は必要ないのでは」「綱引きなどの団体競技を取り入れてほしい」など、今年度もさまざまなご意見をいただきました。

➡限られた指導時数や当日の時間の中で、子どもたちにとってよりよい運動会となるよう、 教職員で内容の確認や見直しを行っているところです。学校行事に関するアンケートでは、これまで多くの保護者のみなさまから高い評価をいただいており、 そのことを励みにしながら、いただいたご意見も大切に受け止め、今後も内容の改善に努めてまいります。

宿泊行事に関すること

○「林間学習の行き先」についてご意見をいただきました。

➡令和８年度は滋賀県高島市へ行く予定にしております。今後は、児童の実態や施設状況、社会情勢を総合的に鑑み、行き先を決定してまいります。

安全に関すること

○「正門警備」についてご意見をいただきました。

➡本校では、児童の安全を最優先に考え、出入口扉の管理、来校者の確認、校内巡回など、複数の対策を組み合わせて安全確保に努めています。ただし、どの学校においても共通することですが、強い悪意をもって侵入しようとする人物を、完全に排除することは現実的には難しい側面があります。いただいたご意見は大切に受け止め、不審者対応訓練や日々の職員間の安全確認を通じて、引き続き、お子様が安心して学校生活を送れるよう、学校全体で取り組んでまいります。

行事予定に関すること

○「学校行事予定の早期周知」についてご意見をいただきました。

➡今年度末に来年度の年間行事予定をお知らせするほか、来年度からは学校だよりに一か月の先の予定も掲載いたします。

課外クラブに関すること

○「今後の方針」についてご意見をいただきました。

➡教職員の配置や勤務状況など、学校全体の体制を踏まえたうえで、実施の可否を判断してまいります。

授業時数に関すること

○「授業時数削減による学力への影響」についてご意見をいただきました。

➡国、府、市の方針を受け、本校でも授業時数の見直しを行っております。限られた時間の中でもしっかりと力がつくよう、学習内容の重点化、授業の質の向上、個に応じた支援の充実など、教職員研修等を通じて学びの“質”を高める取り組みを引き続き進めてまいります。

教職員の働き方に関すること

○「よりよい教育のための教職員の働き方の推進」についてご意見をいただきました。

➡今年度は、電話対応時間変更等で保護者のみなさまにご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。教職員の時間外勤務については、引き続き本校の課題です。授業の質を高め、子どもたち一人ひとりに向き合う時間を確保するための取り組みについて、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

懇談に関すること

○「個人懇談等のオンライン化」についてご意見をいただきました。

➡保護者のみなさまの利便性が向上するご意見ではございますが、本市ネットワークセキュリティーにより、学校端末と外部端末は接続不可となっており、現在、変更の予定はございません。個人懇談の参加が困難な場合は、担任までご相談ください。